

## 別府鶴見丘高等学校 授業改善スクールプラン(H29)

### 1. 学校全体の授業改善計画

<b>①授業改善テーマ</b>	
<p>「思考を揺さぶる発問」によって、言語活動を充実させることにより、主体的な学びを育む授業を構築する（一限一表） ～新たな鶴高スタンダードの確立を目指して～</p>	
<b>②授業改善の重点</b>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 言語活動を充実させることで、主体的な学びを重視した授業を推進する。</li> <li>2 生徒に身につけさせたい力を明確にし、指導すべき内容を整理する。</li> <li>3 思考を深める発問を効果的に取り入れた授業を実施する。</li> </ol>	
<b>③取組内容</b>	
<p><b>【教科の取組】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 授業改善の重点に基づいた授業及び研究授業を実施する。</li> <li>2 教科会議の中で、教科全体及び個々の取組について情報交換・協議する。</li> </ol>	<p><b>【個々の取組】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 毎授業の始めに本時のねらいを提示する。</li> <li>2 I C T機器等を効果的に活用する。</li> <li>3 生徒の思考を促し、思考を深める発問を効果的に取り入れた授業を実施する。</li> </ol>
<b>④取組指標</b>	
<p>教科会議で、日々の実践に関する授業改善のまとめを月一回行う。</p> <p>教科全体で、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 毎時間、言語活動（グループ活動等）を取り入れた。（6割以上）</li> <li>2 毎時間、「思考を深める発問」を実施した。（6割以上）</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 一時間の授業の中で、ペア活動やグループ活動等の時間を設ける。</li> <li>2 思考を深める発問を行い、対話や表現につなげる授業を実施する。</li> </ol>
<b>⑤検証指標</b>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 「授業の中で、自分の考えを表現（発表等）する場面がある」生徒の割合が6割以上。</li> <li>2 「主体的に授業に取り組んでいる」生徒の割合が6割以上。 （※生徒授業アンケートでは、教科毎の質問項目を追加設定。）</li> <li>3 授業アンケートにおいて1回目よりも2回目のポイントを全教員増加させる。</li> </ol>	